

ある日  
幼馴染が

はわっ

道端で  
エロ本を  
読んでいた

はわわ

その辺に  
落ちていた  
のだろう

性に疎い  
こいつの目に  
触れてしまう  
とは…

あゝ、

うわっ！

一緒に  
帰るべき  
だったか

あのなあ  
ここのは  
小葉…

こら  
待てって！

あっ

ダハッ

モッ

モッ





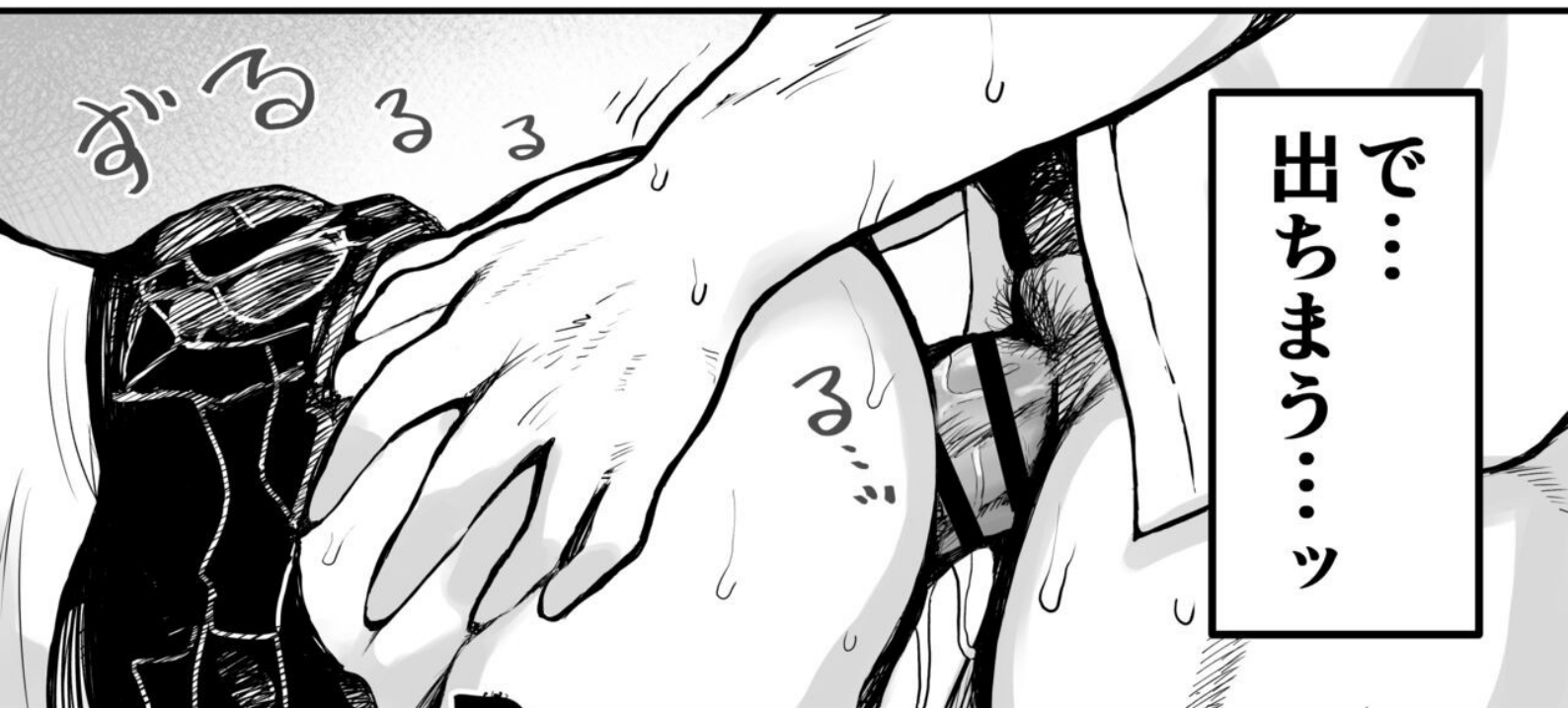




俺がもっと  
ちゃんとこいつの  
事見てれば…!!



…俺が



で…  
出ちまう…ッ





思いきり  
出しちまつ...



な...<sup>なか</sup>臍内にッ



